



令和6年8月9日から26日の18日間、学術交流協定校であるニュージーランドEITでの研修が行われました。参加者7名で座談会を行いました。
引率教員：上場一慶 助教 聞き手：上場一慶 助教 平野博人 教授

5年2組：齊藤翔太 4年3組：阿賀友理恵 3年1組：久郷亮太 3年1組：田中琉翔 3年1組：直江志太郎 3年1組：和田優 3年3組 吉村凜子

ニュージーランドEIT研修座談会

海外研修に参加したきっかけは？

久郷 僕もともと海外に留学してみたいからです。留学についていろいろ調べてみると、高専には海外研修プログラムがあって、教員が引率することもあり、初めての留学は安心することも大事だと思つて研修に参加しようと思いました。
和田 まず、中学生の時に地元の友好都市であるフィリピンにホームステイするはずだったんですが、コロナが拡大してしまい中止になってしまつて、そのようなこともあり、海外の憧れはずっとありました。それで友達に「留学行かないか」と誘われたのがきっかけです。
田中 僕は小学校の頃から英語を習つていて、中学生くらいの時から海外行つて英語を学んでみたいと思つていました。なかなか機会がなかったんですけど、学校の海外研修プログラムということもあり、良い機会だと思つて参加しました。
齊藤 海外研修にずっと行きたかったんですけど、五年生になるまでコロナだったり、部活動で色々時間なくて。そのようなこともあり、やっと海外に行ける機会があるということで行ったことなかつたので、とりあえず応募してみたつていう感じです。

もともと家族と海外旅行に行きたいという話をして、そんなときにコロナで行けなくて、そのまま中学三年生になつたんですが、高専のことを調べていたら、留学のプランがあり、ニュージーランドに行けることがわかつて、親に行きたいと願つて、行かせてもらいました。

吉村 私は小学校の時から英語を習つていましたが、実際に生活するということを経験することがなかったので、英語圏に留学に行く、英語だけで生活するということを経験してみたいなかつたからです。
阿賀 私は以前から国外の文化や人間性について興味があつて、実際にこの目で見て感じてみたいと思つたので応募しました。

研修を振り返つて印象に残つて

久郷 ホストファミリーとお別れ前日の夜、みんなでご飯を食べて、その後色々話つたのは、
和田 ホストファミリーのお別れ前日の夜、みんなでご飯を食べて、その後色々話つたのは、

研修に参加して得たものは？

をしたんですけど、その時に別れの寂しさでホストファミリーが泣いてしまつて。僕たちが思っている以上にホストファミリーは僕たちを思つてくれていたんだというのがとても印象に残っています。
齊藤 ホストファミリーの家に大きなプールがあつたんですが、冬でも寒いのに、「プールあるのが、お金持ちだな」と思つて、みんなで入つて真赤になりました。(笑)みんなでシャワーを浴びて、「あ〜風邪ひかなくて良かったね」と楽しかった印象があります。
吉村 オークランド空港に着いた時、何かいるなと思つてよく見たら、室内にスヌエがいて。なんで室内に鳥がいるんだろ？ということがありました。周りの人は全然気にしている素振りがない。室内に鳥がいてもあんまり驚かないのがニュージーランドなのかなと、す〜く印象に残つてます。
直江 ニュージーランドの人と関わることが、全般的に印象に残っています。学校でニュージーランドのEITに通つてる人と何回か話したんですけど、中国人に間違えられることもありました。(笑)

ニュージーランドの人と関わることが、全般的に印象に残っています。

和田 時速20キロくらい出る電動キックスクーターで通学したことです。
田中 僕はキャッシュレス決済が多いということを知らなくて。空港に着いて自販機で飲み物買おうと思つたら現金が使える。他の大学内の自販機でもほぼ現金が使えるというところがありました。キャッシュレスメインだったことが一番印象に残っています。
上場 全然現金使わなかつた？
田中 はい。

英語の発音の大切さです。正しい発音の大切さ、RとLの発音。あと、EITの大学でも習つたんですが、ホストファミリーと会話する中で、ちよつと発音が違つたら、うんってなることがあるんですよ。発音で伝える為にもす〜く大切だと学びました。

齊藤 す〜く良い経験が得られたなと思つています。英語を話すという経験もす〜くですけど、海外でコミュニケーションが取れるという成功体験が得られたことがす〜く良かったです。実際行つてみると話せるかどうかとか、どれくらいで通せるようになるかは全くわからないので、今回通商ちよつと行つてみて日常会話くらいだったら、困らないくらいにはなつたなという成功体験が自分の中で得られたのです〜く良い旅でした。

失敗を恐れなくてとりあえず話してみることです。

田中 失敗を恐れなくてとりあえず話してみることです。僕は初日にホストファミリーとそのファミリーの家に泊まつた3人で散歩に行った時、全然話しかけられなくて、最初の頃は何を話したらいいのかわからなかつたりして全然積極的に話せなかつたのですが、話してみたら、相手も結構理解しようとしてくれるので、とりあえず話してみようという積極性が得られました。
吉村 自分から英語を積極的に話す勇氣みたいなものが得られたかと思つています。なかなか最初のうちは話してちゃんと通じるかな〜という不安が大きくて、自分から話しかけるのは難しかったのですが、ホストファミリーやフラスメートに自分から積極的に話しかけたら、相手も色々返してくれて会話が続いたらす〜く楽しくて、勇氣を出すのが一つ身についていたかなと思つています。

英語に対する意欲・向上心です。最初全然話せなかつたのですが、普通に知ってる単語でもちゃんと伝わるのが嬉しかったので、意欲が繋がつて良かったと思つています。

和田 わからなくても一生懸命伝える能力です。英語全然分からなかつたのですが、ジェスチャーを使つたり、写真を見せたりしたら意外と伝わるし、そんなに難しい英語を使わなくても中学校で学んだレベルの英語だけでも会話できたので、ひとまず一生懸命伝えることが大切だということを知りました。
直江 冷たいシャワーに耐える忍耐力。というのは冗談ですけど。(笑)一番大きいのは、遠く離れた友達ができたとのがす〜く自分の中で嬉しくて。ニュージーランド人の友達はそのなかでできなかったんですが、同じ留学生の友達何人かできて、SNSも交換しました。たまにラインが来たり、インスタに「いいね」してくれたりするので、離れていても繋がっているんだなということを感じました。

今だから言える失敗談

久郷 多分誰しもが後悔するところなんですけど、やっぱりもつと事前に英語を勉強すればよかつたなと思つています。私たちがいづれも書いている英語の文とか、文法とかじゃなくて、日常会話を勉強すればよかつたなと思つています。
吉村 初日に、お風呂から上がった後にドライヤーを使ったのですが、ニュージーランドと日本のコンセントの規格は違つたので変換器を差して、そこに日本の製品を差して使つたんですけど、その変換器の規格とドライヤーの規格をちゃんと見ていなくて、ドライヤーをつけた瞬間に変換器が壊れたんですよ。(笑)
その変換器は、よく見たらたまたま準備のヒューズがついていたので、なんとか持ちこたえました。事前に電化製品の規格は見ておいた方がいいです。
他 ちゃんと失敗談だな。
和田 自分は剣道をやってたので、木刀をプレゼントしようかと思つたのですが、木刀で持つていけるか不安じゃないですか？そこを調べず、追加料金なしの持ち込み、預入手荷物一個までというところが失敗談です。ついて持つていけなかつたというのが失敗談です。

一ネイピアでのおすすめスポットは？

久郷 ネイピアの水族館です。名前は水族館ですが、そこにはニュージーランドで有名なキウイっていう、あ、食べ物じゃないです。吉村 これですか？(鳥のぬいぐるみ)



久郷 そう、この絶対日本の水族館じゃないキウイっていう鳥がいたのですが、僕は見るのができずちょっと残念でした。絶対行ってほしいです。

阿賀 多分ネイピアに行ったら近くに丘があると思うんですけど、その丘って公園になっていて登れるんです。そこを登る楽しさと登った後の景色の良さがとても良かったのでおすすめです。



阿賀 フォークスベイトっていう長い海岸があって、その街並みをちょっと歩いて回ったのですが、良かったなと思いました。

和田 2回ぐらい連れてってもらった、ARATAKI HONEYってところで。僕あんまりはちみつ好きじゃなかったのですが、そこでは、売っているはちみつが試食できて、それがとても美味しくて。あと蜂が怒越しに沢山いて、結構印象に残っています。

一ニュージーランドで美味しかった食べ物？

直江 齊藤さんと老舗のピザ屋みたいなところに食べに行きました。ニュージーランドはそんなにピザが有名じゃないのですが、ただただその職人さんの腕が素晴らしい。シンプルにそれが美味しかったです。

田中 キウイフルーツです。ニュージーランドって有名じゃないですか。日本で売っているキウイも全部ニュージーランド産だったりして。ファミリーの家に置いておくんですけど、毎日朝食食べていました。

阿賀 美味しかったものは、アイスクリームです。TipTopという商品名のアイスがあって、HOKEY-POKEYもそうなのですが、色々なフレーバーがあってどれもすごく美味しかったのでおすすめです。久郷 HOKEY-POKEYのキャラメル味が日本と違う濃厚な味で美味しかったです。

一ニュージーランドに持って行ってよかったものは？

阿賀 日本のお土産です。日本の文化とか、伝統的なものを渡すとそれだけで喜ばれるし、思い出を形として残していけるから、本当に日本のお土産をたくさん持って行って良いと思います。

齊藤 僕はお土産で折り紙を持って行ったのですが、意外とウケました。あと、海外の人で結構コイン集めてる人とかがいるので、日本のお土産を多めに持って行くといいかもしれないです。

久郷 ホストマザーがコインの収集家で、イギリスのコインとか結構持っている人なので100円硬貨をあげました。ホストマザーの生まれ年のコインをあげようとしたのですが、西暦との変換を間違えて渡してしまいました。たしか一年、年が若いもので。いまだにホストマザーには言えてないです。まあ、幸せならオッケかな？と思って。(笑)

一引率・聞き手の先生から

上場 引率として18日間の研修に参加しましたが、大きなトラブルもなく安心して過ごすことができました。現地の風景はやはり日本とはだいぶ違っており、その中でもバスが前方に自転車を載せて走っていく様子が印象に残りました。学生たちは平日の間はEITで英語の授業を受けていました。授業には様々な国から様々な年齢の人たちが参加しており、慣れない環境ながらも皆すぐに海外の人々と打ち解けて積極的にコミュニケーションを取っていました。休日もホームステイ先の方たちと休暇を楽しんでいる様子でした。今回の研修では異なる文化の人たちとの交流や生活を通じてその考え方に実際に触れることができ、とても貴重な経験になったと思います。この経験を生かして今後も国際的な活動にぜひ取り組んでください。

平野 皆さん、非常に向上心を持って、研修に参加してくれたということが話からわかって非常に嬉しいと思います。それから若いうちに海外に行けて羨ましいなという思いもあります。海外に行く日本の良さも非常によくわかって、これから色んなところに行ってほしいなという風に思います。



上場 実際木刀っていうのは持っているものなの？
和田 持っていくことはできるけど…できます。(笑)
直江 今だから言えるというのか、その場で全員にバレたんですけど。帰る時にビーフジャーキー…
他 (笑) ああー！
直江 ビーフジャーキーを持って帰れないことを知らなくて、そのまま持ち込んだので税関で引っかけられていたかたえです。実際は大豆ミートで、ギリギリ耐えませんでした。
他 (笑) 危なかったからなく本当に。
直江 危つく捕まるどころでした。阿賀 失敗談が特に面白いんですけど、ちよとした失敗はたくさんあったのですが、大抵のことはなんとかになりました。全然知らない海外でもなんとかなる…になります！
田中 僕はお金が足りなかったという失敗です。お土産を買う時に友達に五千円ぐらい借金したので、もっと調べてお金を用意すればよかったなと思います。
齊藤 ニュージーランド研修に関係するのが一つと、ちよと関係あるのが一つあるんですけど。関係ある方から、2回目の土日にホストファミリーに料理を作りたくて親子丼と豚汁を作ったんです。親子丼はとても美味しかったんですけど、

ね。ネイピア市の街まで行ってアジアングローサリーストアでまずみりんを買ってきました。そこまでではなくて。その近くで味噌を買ってきました。明らかにハンブル文字が書いてあって、韓国の味噌で大丈夫かな？と思っていたんですけど、案の定かなり甘い豚汁になりました。親子丼は美味しかったのですが、正直豚汁はちよと…。(笑)
関係ない方の話ですが、三万円のイヤホンを買ってしまいました。記憶の中で国内線のときは多分あったので国際線に乗る時に、オーランドから成田で、ロストしました。(笑)
一これから研修参加を考えている学生にアドバイスするしたら？
久郷 研修参加を考えているなら、絶対に参加した方がいいです。僕は最初留学してホームステイ先と話す時になかなか英語を上手く聞き取れなくて、さっきも話したんですけど、リスニングが大事です。英語を勉強する上で、日常会話もそうですが、聞き取れる力を留学前に勉強してから、研修に参加した方がいいと思います。
和田 個人的には、ホストファミリーと関わって、もっと遊んだりしたいなと思うので、何かホストファミリーと遊べるものを持っていたら楽しめるかなと思います。
齊藤 行った方がいいというより、行かない理由が特にないと思うんです。海外行きたくない。とか、ただただコミュニケーションが不安というなら別にいいと思うんですけど、行かない理由が特にないと思います。
直江 現金を使えない場面が多いので、カードは作った方がいいですね。デビットカードだったら16歳から作れるので、それを知らなかったの、持って行かなかったんですけど。できるなら作った方がいいと思います。
阿賀 現地についてよく調べておくことです。現地のルールや話題になっていることも知っていたら楽しくなる

ことがあったので、よく調べて行ってほしいと思います。吉村 行く前提の話なんですけど、基本研修は夏休み中ですが、現地が冬になるので、どうも日本との気温差が大きいんです。ニュージーランドは朝と夜の気温差もかなり大きいので、もし行くって考えてる人は、体温調整しやすい服を用意しておいた方がいいかなと思います。
上場 現地の人々と暮らしたよね。
田中 行くって決めたら、その場所のことを調べた方がいいということ。どういうところがあるかって、どういう場所に行きたい、とか目星付けておくのがすごく大事だと思います。(同じ家にホームステイした3人で街まで遊びに行ったところの、水族館に行くことと一回してしまいました。周る場所を先に決めてホストファミリーに希望を伝えられたら、すごく有意義な休日になったんじゃないかなと思うので、予定は決めて行った方がいいと思います。
齊藤 あ、移動手段だけはちゃんと調べておいた方がいいと思います。ホストファミリーが連れて行ってくれるのであればいいんですけど、忙しくて手を付けられない人も多分いると思うので。行きたい場所を調べるのもそうですが、バスの料金や、支払い方法、それ以外に、僕も電動キックスクーターに乗ったんですけど、そういう手段があるかどうかなどは特に調べた方がいいかなと思います。
一今回の経験を今後のように生かしていきたい？
久郷 小さじごとから大きじごとまであるんですけど、お小遣いとして、今回の留学で、英語の発音が大事だと気づいたので、授業でもちゃんと発音しようかなと思いました。大きいことは、これから就職すると思うので、どの会社に入っても海外に転勤することや、1回くらは海外に行くことが多分あるので、今回は2週間ちよとの経験でしたが、また海外に行った時にも、この学びを将来に生かしていきたいです。

直江 一番はまた海外に行く時に役立つと思います。それ以外で日本国内でも英語を使う場面、例えば英語の授業とかTOEIC、英検の試験など、いろいろあると思うので、そういう場面で活用していきたいなと思います。でも、次にいつ海外に行けるかわからないので、それまで学んだことを忘れずに過ごしたいなと思います。
吉村 今の自分の英語力でも結構会話ができた分、少しはめましたが、もっといろんな単語や、いろんな話し方ができたらより楽しかったなと思うので、さらに勉強をして海外へ行った時に、もっと楽しめるように、勉強を頑張りたいなと思います。
田中 現地でコミュニケーションは取れましたが、自分的にはもっと取りたかったという気持ちがあります。帰って来てもっと英語を勉強して、また留学してみたいという気持ちがあるから、英語を勉強するモチベーションに繋げていきたいです。
阿賀 ニュージーランド研修で学んだことや、掴んだ会話の流れについてしっかり覚えておいて、次に外国人と話すときや、留学する時に役立てるように記憶していきたいです。
齊藤 今回はニュージーランドだったので英語でしたが、英語に限らず言語の壁を越えて、行けばジェスチャーなり何なりで会話は成り立つということも分かったので、この経験・体験を生かして、どんな言語だったとしても怖気ずにいけるように頑張りたいです。
和田 留学中は意外と自分の英語能力でも話せるんだっていうのもあったのですが、もっと正確に聞き取って会話ができるようになってほしいです。リアクションなども結構日本と違うので、そういう会話の知識をもっと入れて、もう一度留学したいなと思ってます。